



発行：令和元年
12月17日
担当： 仲座千尋

早いものでもう12月がやってきました。きらりチーム、なごみチーム発表会が終わり、なりきりコーナーでは衣装やお面をつけ、友達と発表会ごっこをして余韻を楽しんでいます。そんな中子ども達はもうすぐやってくるクリスマスに期待を持ち、クリスマスリースやクリスマスツリーの製作も楽しんでいます。また、「お家に煙突がないけどサンタさん来るかな?」「大丈夫だよ、サンタさん寝ている時に玄関からはいってくるはずよ」と面白い会話も聞かれますよ。 年末年始はクリスマスやお正月と外出する機会も多く、体調も崩しがちです。無理のない生活を心がけ元気に過ごしたいですね。

なごみチームの様子

子ども達が楽しみに待っていた発表会。練習の時から表現遊びを楽しみ、「先生、音楽かけて」と声を掛け、部屋でも踊りや手話、歌を楽しむ様子が見られました。当日は沢山のお客さんに緊張している子、驚く子、保護者を見つけ張り切る子など様々な姿が見られましたがどの子も最後まで参加することができ、控室では嬉しそうな顔を見せていました。また、運動会とは違った一面を見られたのではないのでしょうか。発表会を終え、さっそく普段の生活の中で成長を感じる場面が少しずつ見えるようになってきましたよ。これからの成長も保護者の方と一緒に見守っていただけたいと思います。

きらりチームの様子

発表会いかがでしたか?子ども達一人一人の成長を強く感じ嬉しく思います。緊張から泣く子もいましたが、次の演目からは気持ちを切り替えた子も最後には笑顔になっていましたね。子ども達からも振り返りの時間をもち一人一人の思いに耳を傾けていきたいと思っています。保護者の皆様からの感想もぜひ聞かせて下さい。さあ、2019年も残すところあと数日。子ども達と沢山笑って過ごしていきたいです。冬休み中も園の生活リズムを崩さずに家族で素敵な思い出を沢山作ってください。

♪今月の歌♪ ヤッター!サンタがやってくる・赤鼻のトナカイ・たこあげ・ラララぞうきん(手遊び)

☆楽しかった中城公園☆

去った11月27日に園バスに乗って中城公園に遊びに行きました。初めての園バスにドキドキワクワクしていた子ども達。車内では会話が弾み、中にはうたを歌いだす子もいました。公園ではロッククライミングや滑り台、ロープネットなど色々な大型遊具に挑戦し、とても楽しそうでした。また、遊具の近くにある芝生の斜面に上り、寝転がったり、走ったりなど全身を使って遊ぶ姿も見られましたよ。帰りは「次はぞうさん公園行きたい」「また、中城公園行きたい」と声が聞かれ、次を期待している子ども達でした。

肌着について

人間は他の動物に比べ、体毛が少なく外界変化に対する適応、調整が完全ではありません。そのために衣服で保温、発熱、発汗の調整をしています。その中で最も関わりが大きいものに「肌着」があります。肌着は皮膚面積の60~80%を包み、「第二の皮膚」とも呼ばれています。肌着の中でも綿の肌着は保温性があり、汗をよく吸収し空気中に放散するので体を冷やしません。また、洗濯しやすく丈夫ですよ。

☆肌着の利点☆

- ・汗、汚れを吸収し皮膚を清潔に保つ。
- ・体を温かく保温する。



あじらせ

- ☆12月24日はクリスマス会があります。
おしゃれ着で登園して下さいね。
- ☆1月6日は新年会があります。
正装で登園してくださいね。